

起

協議会

News. Vol. 200

11月号

特定非営利活動法人
さいたま起業家協議会発行
平成30年11月10日

巻頭言 横井 博之

「情熱なき経営者はすぐに去れ！」



新将命著 経営の教科書より
ダイヤモンド社



～協議会NEWS創刊200号～

平成14年4月にスタートした「協議会NEWS」が、このたびお蔭様で創刊200号を迎えることができました。これを記念して特集記事を掲載しております。ぜひご覧くださいませ。(3～6ページ)

What's new 最近の活動

- FAX番号が変わりました。→ 048-611-9991 (旧番号は3月末で終了しました。)
- 10月19日(金) 第5回経営計画立案塾が開催されました。
- 10月19日(金) 起業講座「資金編」が開催されました。福蘭氏からは経営者がお金について気をつけるべきことや赤字の場合は何をすればよいのか、太田氏からは銀行との付き合い方(事業計画でコミュニケーションをとる)を教えてくださいました。
- 11月9日(金) 役員会が開かれました。



Topics 事業とは世の中の課題を解決すること

株式会社ネットスケッチ 芥川みゆき

事業は世の中にある課題を解決することで成り立ちます。誰の、どんな場面での、どんなお困り事を解決するのか。それが明確でないとお客様と出会うことすらできません。

また、自分が欲しいと思うものをサービスにしてもそれを買ってくれる人がいなければビジネスは成り立ちません。どんなに便利なサービスでもお金を払って解決したいというニーズがなければビジネスにはなりません。更に、値付けや市場の大きさなど様々な面で利益を出すのが難しいとなるとこれもまた破綻してしまいます。

これら当たり前のことなのですが、ついつい自分の欲望や得意なことばかりに目が行き、世の中のニーズに冷静に向き合えていない状態に陥ってしまっている人を度々見かけます。

新しい事業を始める時、またうまくいっていない時は、そのサービスを使う人、実際にお金を払う人に聞いてみると答えが見えてきます。現場は何で悩んでいて、どんなことを解決したいと思っているのか。答えはお客様が持っています。自分の考えがズレていることに気が付いたり、新たなサービスが生まれたりもします。



悩んだ時は、自分のお客様は誰なのかを思い出し、その人のことを全力で考えてみてください。

Schedule 今後の活動予定 (詳しくはこちら → <https://saitama-kk.org/event/>)

- 11月16日(金) 16時～ 第6回経営計画立案塾
- 11月16日(金) 18時30分～ 起業講座『プレゼン編』・例会(新都心ビジネス交流プラザ4F)
- 12月8日(土) 15時～ レクリエーション例会・忘年会

◆賛助会員 埼玉りそな銀行、武蔵野銀行浦和支店、埼玉縣信用金庫、有限責任監査法人トーマツさいたま事務所

さいたま起業家協議会 11月例会

さいたま起業家協議会では、下記の日程・講演内容で、起業講座・例会を開催する予定です。皆様、奮ってご参加ください。資料等の準備のため、参加をご希望の方は、さいたま起業家協議会ホームページ（イベントページ）よりお申し込みください。 <https://saitama-kk.org/event/>

日時：11月16日（金）18時30分～

例会スケジュール

18時30分～ 起業講座『プレゼン編』 講師：伊藤誠一郎氏

19時30分～ 懇親会

場所：新都心ビジネス交流プラザ4F会議室

今回の起業講座はプレゼン編です。伝え方の老化防止、聴き手を納得させる法則、緊張あがり症の解消法、自分の言葉で考えるトレーニング法などプレゼンの極意を教えます。その後の懇親会もどうぞお楽しみに。皆様のご参加をお待ちしております。



会員情報(近況・今後の予定など)

岩崎会員：最近マシントラブルが多いです。

菅沼会員：協議会ホームページでカレンダー機能を実装しました。ご意見ください。

豊田会員：咳が長引いていたのですが治りました。

持木会員：11月14日から1週間、沖縄に行きます！

峯岸副理事長：中学生の総合学習でインタビューを受けます。

山本会員：結婚しました！子供も来年2月に誕生予定。

協議会ニュース創刊200号記念 「さいたま起業家協議会への思い」

平成14年4月に創刊号を発行。（4ページ参照）

平成22年7月には創刊100号を記念して、日頃からご支援を賜っている関係機関の方々から激励のメッセージをいただきました。（5～6ページ参照）

今年度は会員情報を掲載するなど新しいことにチャレンジ！今後も紙面の充実を図り皆様のお役に立つ協議会ニュースを目指してまいります。

200号を記念して、現役員およびかつて役員として協議会運営に携わったメンバーからコメントをいただきました。あふれるばかりの思いを感じて頂ければ幸いです。

埼玉を創業し易い街に!!」の思いでスタートした起業家協議会。同時にスタートした「協議会News」も200号!!、多くの起業家の心の支えとして大きな力を発揮してくれました。思いを込めて発刊から1号も休むことなく毎月の編集に携わって頂いた協議会メンバーに感謝です。

（太田理事相談役）

200号 おめでとうございます!孤独や不安を感じることもある起業活動で、自分の気持ちや体験を安心して共有出来る起業家協議会の存在は大変貴重だと思います。個人的にも何度も、元気と勇気を頂いてきました。ありがとうございます。これからも起業家の皆様の思いとともに、末永いご活躍をお祈り申し上げます。

（元理事・菅野会員）

さいたま起業家協議会は、これからも起業を志す方と思いを一に並走できればと思います。

（福園理事）

ニュースレター200号おめでとうございます。毎号の厚みは薄くても、1号から200号まで積み重ねると相当の厚みになります。脈々と受け継がれた役員や会員の皆さんの熱意に感服いたします。これからも、起業家同士が切磋琢磨し一歩でも前進する場として、貴会の益々のご発展をご祈念申し上げます。

（佐原理事）

ひとつひとつを積み重ねて200号！起業家支援という形をとりつつも、協議会での活動は、自らの会社経営にも大きな刺激を与えられて来たと思います。僅かな行動でも継続していくことが重要だと、この節目に改めて気づきを得ました。

（静谷監事）

知人の紹介により、2013年に入会しました。私自身、経営者としてまだまだ修行中ではございますが、今は副理事長を拝命して会の運営に携わっております。協議会に参加したお陰で、良い勉強ができるうえ良い経営者仲間にも恵まれています。このご恩を会員の皆様にお返しできるよう、今後も精進いたします。

（峯岸副理事長）

2003年、Mio浦和で開業したのがご縁で、協議会に入会しました。そのときには協議会ニュースがありましたから、私より先輩で、太田相談役と共に協議会の歩みを一番知っている存在といえます。これからも会員や応援して下さる周囲の皆様役に役立つよう、大切な部分は残しつつも時代にも対応した協議会ニュースが発行されるものと期待しています。

（山口副理事長）

200号！一歩一歩の積み重ねがここに至りました。会員をはじめ協賛団体様や日頃ご支援をいただいている全ての方々の賜物です。これからも循環型起業家支援を行い、会員自身の成長と会員同士の事業コラボレーションにより益々発展をして参りたいと考えています。300号、500号、1,000号を目指して!!!

（横井理事長）

平成14年4月「創刊号」

4月号

さいたまSOHO起業家協議会発行 平成14年4月10日

さいたま
SOHO
にゅーす

お手伝いします。創業支援から盛業支援まで
今月の会員メッセージ

○コールセンターシステムソフトを販売しています。
ローコストでのテレマーケティングを実現します。
株式会社コムテックインテグレーション

○新たにさいたま市に拠点を作り介護ビジネスを展開します。
ニッチなビジネスチャンスが存在します。
訪問リハビリマッサージ埼玉 川口 博

What's new 三月の活動

3月16日月例会報告です。

○太田理事長より2月22日の関東経済産業局との情報交換会出席の報告。

(清水・土橋も出席)

国・県・市とSOHO団体(北本・SOHOネット埼玉・私達)が月一回 率直な意見交換をしていきます。

○広報 HPの充実

小濱・金子・土田の三会員が中心になって最低月一回の更新を行います。

ニュースを定期発行し会員拡大・行政機関(郵送)へのメッセージに役立ちます。

(担当 土橋)

○さいたま市に業者登録を行いました。

今年度から会としてさいたま市と契約行為が可能になりました。

○平成14年度活動について

起業塾・異業種交流会が計画されています。早急に具体的な検討を深めていきます。

○二月・三月の新会員ほか(何故か皆女性！敬称略)

大月玉樹(入会・コンサルタント)高橋るみ子、番場純

(共に山中さんの紹介でオブザーバー参加)



Topic 今月の担当は土橋です。(全員順繰りですよ)

“初体験”

先日、さいたまSOHO起業家協議会の副理事長としてテレビ埼玉に出演しました。

勿論人生でテレビ初出演です。皆さんへの連絡が直前になったのは、当然「テレビ映り」に自信が無かったので、金曜の録画の後「まっ、いいか」と、皆さん・知人・友人にメールを送りまくった結果です。ご容赦ください。

Schedule 四月の活動

4月の例会は4月20日土曜日 午後六時です。(場所はミオ浦和)

議題 討議事項 ①平成14年度事業計画 セミナー 起業塾 パソコン教室 等
特に五月に予定している「セミナー＝異業種交流会」について

活発な意見を！

②広報活動

HPの更新 ニュースペーパーの発行

③さいたま市委託事業 さいたま市から調査事業の会への委託
が予定されています。

報告事項 ①関東経済産業局定例情報交換会出席(4/5)

②テレビ埼玉「埼玉経済情報」オンエア

③ドゥコーブ市民活動支援金申請について

〒338-0013 さいたま市鈴谷2-794 ミオ浦和

TEL 048-851-7566 FAX 048-851-7567

特定非営利活動法人 さいたまSOHO起業家協議会

理事長 太田 昇 編集 土橋 康夫

平成22年7月「100号」

起

協議会

NEWS. vol. 100

7月号

さいたま起業家協議会発行
平成22年7月10日

巻頭言 太田 昇

「小さな力が集まり

互いに切磋琢磨して

地域の活力を生み出す」



～起業家協議会 NEWS100号にあたってのご挨拶～

盛夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は当協議会の活動に格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

平成14年4月にスタートし、当協議会の活動や会員起業家を紹介してきた「起業家協議会NEWS」ですが、この度、お陰様で創刊100号を迎えることができました。過去のニュースレターを読み返してみると、節目節目に、素晴らしい方々とのご縁があったことを懐かしく感じます。平成20年ビジネス交流会で講演いただいたイエローハット相談役の健山秀三郎先生は、「平凡を非凡に務める」ことの重要性を説かれました。「起業家協議会NEWS」も、毎号の情報量は限られておりますが、100号まで継続してきた会員の皆様の努力は、まさに非凡といえるでしょう。

今般、創刊100号を迎えるにあたって、日頃からご支援を賜っている関係機関の方々から激励のメッセージを頂戴しました。「裏面」をご覧ください。外部の方々から多大なご支援を頂けたからこそ、創刊100号を迎えられたと存じます。このメッセージを励みとし、当協議会が提唱する「循環型の起業家支援社会」の構築に向けて、更なる熱意で会員一同邁進して参ります。ご指導のほど宜しくお願ひ申し上げます。

平成22年7月吉日 NPO法人 さいたま起業家協議会 理事長 佐原 雅史



平成14年4月
『にゅーず』創刊号

What's new 6月の活動

☆理事会 7月 3日 (土)

【実践！会社設立・起業セミナー】田福理事より、次回は7月10日(土)に開催される旨、報告がありました(先輩起業家の体験談は、ナレッジステーション代表 伊藤 誠一郎 氏の予定)。

【平成22年度第6回懸賞付学生論文発表会】横井理事より、学生論文のエントリーや協賛企業の募集に関する進捗について報告がありました。[第6回懸賞付学生論文発表会は、10月23日(土)開催予定] → 詳細は、さいたま起業家協議会ホームページをご覧ください。http://www.saitama-kk.org/

☆ビジネス交流会 6月 19日 (土)

6月19日(土)、新都心ビジネス交流プラザにおいて、『ビジネス交流会 2010』を開催しました。ラーメンの「日高屋」でお馴染みのハイティ日高 代表取締役会長 神田 正 氏に「ラーメンが教えてくれた人生」と題してご講演頂きました。これまでのご経験から発せられる「事業は人なり」という言葉に、皆さん大変納得されたようでした。第2部の交流会では、来場された方々がビールを片手に、交流を深めたり、名刺交換をされていたりしていました。ご来場頂きました皆様、誠にありがとうございました。



ご講演中の神田会長

Schedule 7月の活動予定

■月例会(起業塾)

7月の起業塾は、17日(土)午後6時より、ミオ浦和会議室で行います。発表は、トベ技術士事務所の戸邊 勇人 会員です。ワンコイン交流会もあります。オブザーバーも大歓迎です!

■会員研修会

6月号の裏面でもご案内しましたが、7月から会員研修会を行います。開催日は原則として月例会(起業塾)と同じ、時間は月例会開催前の午後5時～6時です。第1回目は7月17日(土)午後5時～、「起業で一番大切なこと」というテーマで、当協議会の相談役でもある太田 昇会員が話をされます。参加希望の方は、6月号裏面にご記入の上、FAXでお申し込みください。

〒338-0013 さいたま市中央区鈴谷2-79-4 Mio 浦和

TEL 048-851-7566

FAX 048-851-5326

特定非営利活動法人 さいたま起業家協議会 理事長 佐原 雅史 編集 山口 恵美子

URL <http://www.saitama-kk.org/>

E-mail info@saitama-kk.org

激励のメッセージ！

埼玉県産業労働部新産業育成課

課長 竹永 祥久

起業家協議会NEWSが記念すべき100号を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。協議会では、起業家同士のネットワークづくりや交流会等を数多く実施されてきたほか、県も協力させていただいておりますが、大学生等を対象とした懸賞付学生論文など幅広い事業を展開されるなど地域経済の活性化に大いに貢献されております。これまでの佐原理事長をはじめとする協議会の皆さまのご尽力に敬意を表しますとともに、益々協議会が発展されることを祈念いたします。

埼玉県創業・ベンチャー支援センター

所長 鈴木 康之

「起業家協議会NEWS100号」の発刊、おめでとうございます。創業ベンチャー・支援センターもお陰様で、7年目に入りました。さいたま起業家協議会とは、ビジネス交流会や学生論文コンテストなどを共催で実施させて頂いております。また、セミナーの実施にもご協力頂いており、会社設立時の『実践！セミナー』のシリーズは、最も人気のあるセミナーの一つとなっています。起業家の皆様への支援機関として、益々のご活躍を期待しています。

(財) 埼玉中小企業振興公社

理事長 山本 碩徳

起業家協議会NEWS100号の発刊、誠におめでとうございます。

夢に向かってチャレンジする起業家の皆様に対する応援団として、多彩な活動をされている貴協議会のご発展をご祈念申し上げます。また、当公社としても貴協議会と手を携えて、起業家の方々を御支援して参りたいと思っております。

埼玉経済同友会

代表幹事 藤原 秀次郎
代表幹事 相川 博

起業家協議会NEWS100号記念、誠におめでとうございます。新事業の創出や人材育成のため、地道な活動を続ける貴会に対し心より敬意を表します。

今後とも、我が国産業活性化の一翼を担う起業家づくりに邁進していただき。埼玉経済同友会も応援します。

埼玉県創業・ベンチャー支援センター

チーフアドバイザー 柴田 潤一郎

起業家協議会NEWS100号発行おめでとうございます。毎月の発行の積み重ねとご努力に敬意を表します。私は懸賞付学生論文の審査委員として「さいたま起業家協議会」の事業に参画させていただいておりますが、これも6回目となり、埼玉県内にとどまらず、全国の学生から大変レベルの高い論文が寄せられ、将来の起業家として素晴らしい学生も見受けられております。

今後とも協議会のこのような場を通じた起業家の育成と益々のご発展をお祈り申し上げます。

前埼玉県産業技術総合センター総長 懸賞付学生論文審査委員長

遠藤 勲

起業家協議会NEWSが、100号を迎えられたとの由、心からお祝い申し上げます。太田様、横井様はじめ皆様方のご尽力に深く敬意を表します。これからも200号、300号と発刊されますよう、お祈り致しております。

さいたま市経済局経済部

部長 長島 光正

地域経済活性化を目指す経済部としては、さまざまな新しいビジネスチャンスやサービス市場が興り、ベンチャーや起業家の参入により活発な経済活動が展開される地域社会を目指すものであるべきで、さまざまな専門家がボランティア精神で起業家の支援をされているさいたま起業家協議会こそ、パートナーとしてふさわしいものと考えています。

今年度は、清水市長の掲げる「ベンチャー増進計画」が打ち出され、更なる連携を深めていきたいと考えております。

(財) さいたま市産業創造財団

理事長 江田 元之

起業家協議会NEWS100号おめでとうございます。継続することの力に改めて敬意を表します。

リーマン・ショックが瞬時に世界中に拡がり世界同時不況という影響を受けましたが、さらに地球温暖化問題から低炭素社会の実現に向けて世界が大きく動いております。

このように変化が大きく、早い時代においては、企業の規模や業種・業態にかかわらず「連携」がキーワードです。それぞれの企業が独自性を発揮するとともに機関紙をさらに充実して会員内外との「連携」を図ることが大切だと思っております。

戸田市役所経済振興課

課長 熊谷 尚慶

起業家協議会NEWS100号発刊おめでとうございます。戸田市起業支援センター開設時から、御協議会とは二人三脚のような歩みでしたので、いっそう喜ばしく存じます。今後とも産業の創出と振興に向け、ともにまい進いたしましょう。

埼玉中小企業家同友会

代表理事 海沼 春男

起業家協議会NEWSが発行100号を迎えられたことをお慶び申し上げます。貴会は創業支援や起業家同士のネットワークづくりにとどまらず、行政・他団体との連携を通じた埼玉県産業の活性化、学生懸賞論文を通じた地域人材の育成など、幅広い活動を展開されています。

本県の中小企業のさらなる発展に向けて、共に「企業づくり・人づくり・地域づくり」に取り組んで参りましょう。貴会の今後のますますのご発展をご祈念申し上げます。

(株) さいたまソフトウェアセンター

代表取締役 阿部 芳文

起業家協議会NEWS100号発行おめでとうございます。創刊以来8年以上、休むことなく起業情報を伝え続け、ネットワークづくりの拠り所と成られてきたこと、多くの起業家の皆様が起業家協議会NEWSに励まされ創業の精神を新たに事業に取り組みされていらっしゃることを思います。

さいたま起業家協議会の益々の発展をお祈り申し上げます。